

CDプレーヤーを使う	78~87
各部の名称とはたらき	78
表示部(再生画面)について	79
CDを聞く	80、81
CDモードを終了する	82
CDを取り出す	82
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める)	83
早戻し/早送りをする	83
再生モードを選択する (リピート/ランダム/スキャン再生)	84、85
トラックリストより好きなトラックを選び再生させる	86、87

CDプレーヤーを使う(1)

各部の名称とはたらき

リスト ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。(86、87ページ)

CDモード TOP画面
(詳細表示時(例))



壁紙切替 ボタン ()

壁紙を表示させて音楽を聞くことができます。(315ページ)

マハリッピング ボタン *2

最大14倍の速さでディスクが回転しての録音となります。
※マハリッピング中、Music Rack/CD/SD/USBモードは音楽は再生できません。

等速リッピング ボタン *2

通常の速さでの再生録音となります。

再生モード ボタン

リピート/ランダム/スキャン再生の選択をすることができます。(84、85ページ)

AUDIO ボタン

AUDIOソース画面を表示します。
※ナビゲーション/Music Rack/SD/USB/iPod/VTR/Digital TV/AM/FMモードからCDモードに切り替えるときに使用します。(81ページ)

電源 ボタン()

オーディオモードを開始/終了(OFF状態に)します。
また、2秒以上長押しで画面を消します。

Quick ボタン

カスタマイズ機能を使用することができます。(314ページ)

VOLUME ボタン

音量の増減を調整します。
▼: 音量減 ▲: 音量増

トラック ボタン() *1

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し()/早送り()します。(83ページ)

TILT ボタン()

パネルをオープンさせて、ディスクを入れる/取り出すときに使用します。(80、82ページ)



アドバース

- *1印: 録音(REC)中は操作できません。
- *2印: 録音方法を自動録音に設定している場合に、未録音CDを挿入した場合は表示されません。
- リッピング(録音)中はCD再生画面に **録音中止** ボタンが表示されます。タッチすると録音(REC)を中止します。
- 1枚のディスクに音楽データとMP3/WMAデータが混在する場合はMP3/WMAデータは再生しません。

表示部(再生画面)について

トラック番号：トラック名表示
(詳細表示時(例))

再生状態表示
▶ : 通常再生
▶▶ : 早送り
◀◀ : 早戻し

音場(臨場感)表示
選択中の音場を表示します。
☑ 32~34ページ
※音場を選択していない場合(OFF選択時)は何も表示されません。
※イコライザ設定中は EQ マークが表示されます。
☑ 35~37ページ

アーティスト名表示
アルバム名表示
ジャンル名表示

再生時間表示

リピート/ランダム/スキャン選択時に表示
表示内容につきましては84, 85ページを参照ください。

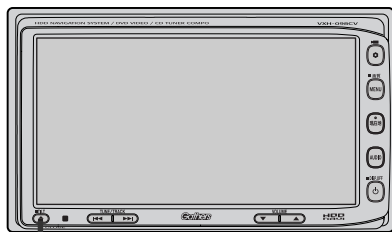


アドバイス

- 詳細表示のとき、トラック名/アーティスト名/アルバム名の最大表示文字数は全角32(半角64)文字です。(本機は漢字・ひらがな対応しています。)
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名(トラック名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。
※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- DISC内のCD-TEXT情報と、Gracenoteデータベースの検索結果によって再生時の表示は以下のようになります。
 - ・ DISCにCD-TEXT情報があれば、トラック名/アーティスト名/アルバム名はCD-TEXTが優先して表示されます。ジャンルは空欄となります。
 - ・ CD-TEXTが無い場合でGracenoteデータベースにヒットしている場合は、Gracenoteデータベースのトラック名/アーティスト名が表示されます。
 - ・ DISCにCD-TEXTも無くGracenoteデータベースにもヒットしなければ、トラック名/アーティスト名/アルバム名は全て“No Title”と表示されます。
 - ・ CD再生中のリスト表示はGracenoteデータベースにヒットしている場合のみトラック名がリスト表示されます。ヒットしていない場合はトラック名は全て“Track 001…”と表示されます。また、HDDへ録音(REC)されるタイトル情報はGracenoteデータベースにヒットしている場合のみであり、CD-TEXT情報は反映されません。
- ※市販されている音楽CDの大多数にはCD-TEXT情報は入っていません。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名の表示が実在と異なって表示される場合があります。

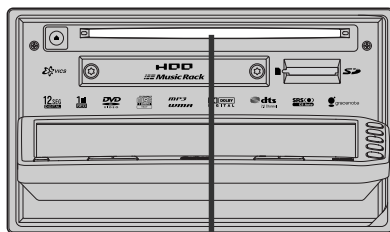
CDプレーヤーを使う(2)

[ディスプレイが閉じた状態]



1 TILTボタン(▲)

[ディスプレイが開いた状態]



2 DVD/CD挿入口

CDを聞く

■ ディスク未挿入の場合

1 パネルのTILTボタン(▲)を押す。

：ディスプレイが開きます。



CDディスクの印刷面を下にして入れるとディスクを認識しません。必ず印刷面を上にして挿入してください。

2 DVD/CD挿入口にCDを挿入する。

：自動でディスプレイが閉じ、CDの再生を始めます。

※本機の録音方法(初期)は**自動録音**に設定されているため、未録音のCDを挿入した場合は再生と同時にMusic Rack(HDD)へ自動で等速リッピング(等速録音)を開始します。

☞ 「**Music Rack(HDD)への録音について**」

50、51ページ

録音を停止させるにはCDモード画面で**録音中止**ボタンをタッチしてください。

※録音時の自動/手動は設定により変更できます。

☞ 「**録音方法の手動/自動を選択する**」 48ページ

※マッハリッピング(高速録音)をする場合も**録音中止**ボタンをタッチしていったん等速リッピングを止めてから各操作を行なってください。

☞ 「**録音速度を選択し、録音方法/録音音質を選択する**」 51~53ページ

CDモード画面(自動録音設定時)
未録音の場合



Music Rackに録音すれば車内がCDであふれることもなく、ディスクの交換の手間も省け便利です。Music Rackへ録音した曲は、再生選択や削除などの編集も可能です。さらに等速リッピング(等速録音)とマッハリッピング(高速録音)があります。

☞ 「**本機のMusic Rack(HDD)機能について**」 49ページ

☞ 「**Music Rackを使う**」 90~127ページ

※音楽CD以外(MP3/WMAなど)は録音できません。

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回CDモード画面でOFF (オーディオモードを終了)していた場合

① パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。
 : 前回のつづきからCDの再生を始めます。



① 電源 ボタン(⏻)

- ナビゲーションまたは前回CDモード以外のオーディオモード画面の場合

① パネルの **AUDIO** ボタンを押す。
 : AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AUDIOソース画面のときは…

②に進んでください。

- ラストモード*画面のときは…
 もう一度 **AUDIO** ボタンを押す。

: AUDIOソース画面が表示されます。

* : 前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

- ②画面の **CD** ボタンをタッチする。

: CDの再生を始めます。



① **AUDIO** ボタン

AUDIOソース画面(例)



■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 🔊 「音量を調整する」 26ページ
- 📺 「映像の調整のしかた」 27~29ページ
- 🔊 「オーディオの調整をする」 32~43ページ



アドバイス

CDの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

🔊 「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

CDプレーヤーを使う(3)

CDモードを終了する

1

- パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。
: 画面に“OFF”と表示されCDの再生を止めます。(オーディオモード終了)
※CDの再生を止めても録音中の場合、録音は継続されます。

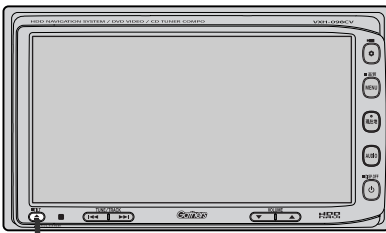


↓ 1 **電源** ボタン(⏻)



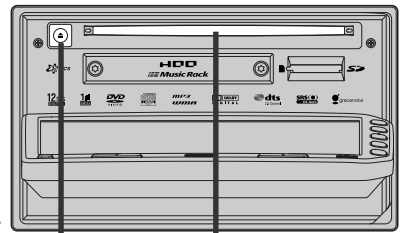
CDを取り出す

[ディスプレイが閉じた状態]



1 **TILT** ボタン(▲)

[ディスプレイが開いた状態]



2 **DVD/CDイジェクト** ボタン(▲) DVD/CD挿入口

1

- パネルの **TILT** ボタン(▲)を押す。
: ディスプレイが自動で開きます。

2

- パネルの **DVD/CDイジェクト** ボタン(▲)を押す。
: CDがDVD/CD挿入口より出てきます。



アドバース

- CDを取り出して再度再生を始めると、ディスクの最初の曲の頭から再生が始まります。
※再生中に車のエンジンスイッチを0(OFF)にした場合は、次に車のエンジンスイッチをI(ACC)またはII(ON)にすると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
※**DVD/CDイジェクト** ボタン(▲)を押した後、ディスクをそのままにしておくと、ディスク保護のため約10秒後に自動的にディスクが入り本機にセットされ、再生が開始されます。

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)

1 パネルの「トラック」ボタン(◀◀/▶▶)を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。



1 「トラック」ボタン

■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。



アドバース

- 画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。
「**トラックリストより好きなトラックを選び再生させる**」86、87ページ
- 録音(REC)中トラックを戻す/進めることは操作できません。

早戻し/早送りをする

1 パネルの「トラック」ボタン(◀◀/▶▶)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し/早送りをします。

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。

再生状態表示

- ▶▶：通常再生
- ▶▶▶▶：早送り
- ◀◀◀◀：早戻し



1 「トラック」ボタン



アドバース

- それぞれのボタンから手を離れたところで再生を始めます。
「トラック」ボタン(◀◀/▶▶)を押し続け、曲の始めまたは終わりにくると通常再生になります。
- 録音(REC)中早戻し/早送りはできません。

CDプレーヤーを使う(4)

再生モードを選択する(リピート/ランダム/スキャン再生)

再生モード(リピート/ランダム/スキャン)を選択することができます。

1 画面の **再生モード** ボタンをタッチする。

: 画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 **2** で選択した再生モードがマーク表示されます。



2 再生したいモード (**リピート** / **ランダム** / **スキャン**) を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モードの状態を表示

: 再生中の曲を繰り返し再生します。

- **リピート** ボタンをタッチすると下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックのリピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)

通常再生(リピート解除)

(マーク表示無)

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① **ランダム** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モードの状態を表示

選択時点灯

: 表示灯点灯し、ディスク内の曲を順序不同再生します。

- **ランダム** ボタンをタッチすると下記のように用途が変わります。

ディスク内の曲をランダム再生

(表示灯点灯/TOP画面で **RANDOM** マーク表示有)

通常再生(ランダム解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)



ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択時点灯

選択中の再生モードの状態を表示

：表示灯点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

- **スキャン** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

ディスク内の曲をスキャン再生

(表示灯点灯／TOP画面で **SCAN** マーク表示有)



通常再生(スキャン解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

3 設定を終わるには…

画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。



アドバイス

- 録音(REC)中は操作できません。
- マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

CDプレーヤーを使う(5)

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

トラックを一覧表示させ、再生させることができます。

1

画面の **リスト** ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

CDモード TOP画面(詳細表示(例))



CDモードのTOP画面は選択するボタン(**詳細** / **リスト**)によって詳細表示/トラックリスト表示となります。

CDモード TOP画面(例)



詳細表示

→ **リスト** ボタンタッチ

CDモード TOP画面(例)



トラックリスト表示

← **詳細** ボタンタッチ

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 **1** を省略することができます。

2

再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

CDモード TOP画面(トラックリスト表示時(例))



↑ / ↓ ボタンタッチでページ戻し/送り表示



トラックリストについて

- Gracenoteデータベースタイトル情報が表示されます。
- タイトル情報がない場合は、Track1、Track2、Track3……と表示されます。
- TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)



アドバイス

録音 (REC) 中は操作できません。

※録音 (REC) 中はトラックリストを表示させてもトラックの選択はできません。トラックリストの確認のみとなります。



Music Rack

Music Rackを使う	90~127
各部の名称とはたらき	90
表示部(再生画面)について	91
Music Rackを聞く	92、93
Music Rackモードを終了する	93
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める)	94
早戻し/早送りをする	94
トラックリストより好きなトラックを選び再生させる	95
選曲メニューより選択し再生させる	96~103
再生モードを選択する (リピート/ランダム/スキャン再生)	104~107
再生中の曲をお気に入り登録する	108、109
再生中の曲のジャンルとミュージックエスコートを 設定する	110、111
好きなアルバムを選ぶ	112
アルバムリストの編集(曲管理)	113~119
トラックリストの編集(曲管理)	120~125
お気に入りを管理する	126、127

Music Rackを使う(1)

各部の名称とはたらき

登録 ボタン

再生中のアルバムまたはトラックをお気に入りへ登録したり、再生中トラックをお好きなジャンル/ミュージックエスコートに変更することができます。(108~111ページ)

リスト ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。(95ページ)

編集 ボタン

アルバムやトラックの編集(表示名やよみがなを変えたり)、ジャンルの変更、再生選択やお気に入り管理などをすることができます。(113~127ページ)

壁紙切替 ボタン (🖼️)

壁紙を表示させて音楽を聞くことができます。(315ページ)

選曲 ボタン

6種類の選曲メニュー(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコート/お気に入り)から再生したい曲を絞り込んで検索することができます。(96~103ページ)

再生モード ボタン

リピート/ランダム/スキャン再生の選択をすることができます。(104~107ページ)

AUDIO ボタン

AUDIOソース画面を表示します。
※ナビゲーション/CD/DVD/MP3/WMA/SD/USB/iPod/VTR/Digital TV/AM/FMモードからMusic Rackモード切り替えるときに使用します。(93ページ)

電源 ボタン (🔌)

オーディオモードを開始/終了(OFF状態)にします。また、2秒以上長押しで画面を消します。

Quick ボタン

カスタマイズ機能を使用することができます。(314ページ)

VOLUME ボタン

音量の増減を調整します。
▼: 音量減 ▲: 音量増

トラック ボタン (⏮️/⏭️)

好きな曲を選びます。
また、このボタンを押し続けると早戻し(⏮️)/早送り(⏭️)します。(94ページ)

アルバム- ボタン

前のアルバムに戻ります。

アルバム+ ボタン

次のアルバムに進みます。

Music Rackモード
TOP画面
(詳細表示時(例))



表示部(再生画面)について

トラック番号：トラック名表示

再生状態表示
▶ :通常再生
▶▶ :早送り
◀◀ :早戻し
(詳細表示時(例))

音場(臨場感)表示
選択中の音場を表示します。[P 32~34ページ]
※音場を選択していない場合(OFF選択時)は何も表示されません。
※イコライザ設定中は **EQ** マークが表示されます。
[P 35~37ページ]

再生時間表示

リピート/ランダム/スキャン選択時に表示
表示内容につきましては104~107ページを参照ください。

アーティスト名表示
アルバム名表示
ジャンル名表示

選択中の選曲メニューの内容を表示します。
※選曲メニューで **全曲** / **アルバム** / **アーティスト** 選択時は全曲表示となります。
また、**ジャンル** / **ミュージックエスコート** / **お気に入り** 選択時にアルバムや曲の削除、再生選択を行なった場合も“全曲”表示となります。
選曲メニュー [P 96ページ]

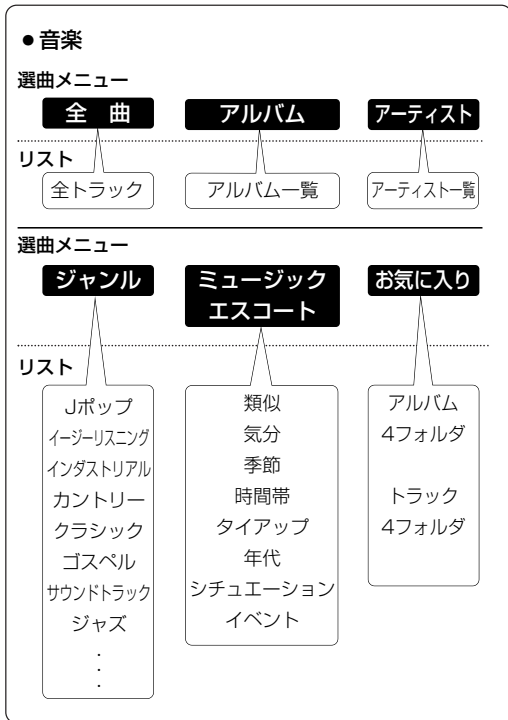


アドバイス

- 詳細表示のとき、トラック名/アーティスト名/アルバム名の最大表示文字数は全角32(半角64)文字です。(本機は漢字・ひらがな対応しています。)
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名(トラック名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。
※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名が記録されていないディスクを録音した場合は、それぞれの表示は“トラック××”/“新規アーティスト”/“新規アルバム△△△△ △△△”と表示されます。
※××にはトラック番号、△にはリッピングした西暦・月・日の数字が入ります。
- 実在と異なるトラック名/アルバム名表示のままリッピングした場合は、異なった情報のまま本機にリッピングされます。
- ジャンル名表示で該当するジャンルがない場合は“その他”と表示されます。

Music Rackを使う(2)

Music Rackイメージ図




★Music Rackに録音*された曲は自動で4種類(アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコート)の選曲メニューに分類され、さらに細かく分かれて管理されます。

選曲メニューの各ボタンの中から絞り込んで検索することができるので便利です。

※全曲は全てのトラックを表示します。お気に入りはお好みの曲だけを集めたオリジナルリストを表示します。

※ミュージックエスコートはMCDB(メディアクリックDB)の楽曲属性DBを利用して曲調によって分別されます。

※*印: 録音につきましては「 録音する」49~53ページを必ずお読みください。

※選曲メニューでジャンル/ミュージックエスコート/お気に入りを選択し、再生させているときにアルバムや曲の削除/再生選択を行なうと、詳細画面にしたとき選曲メニューは自動的に「全曲」となります。(編集前の選曲メニューの再生リストを継続しません。)

※録音された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている場合に限りです。

Music Rackを聞く

※CDから1曲も本機に録音していない場合、Music Rackを聞くことはできません。

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回Music Rackモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

①パネルの電源ボタン(⏻)を押す。

: 前回最後に聞いていたトラックのつづきから再生を始めます。



① 電源ボタン(⏻)

□ ナビゲーションモードまたは前回Music Rackモード以外のオーディオモード画面の場合

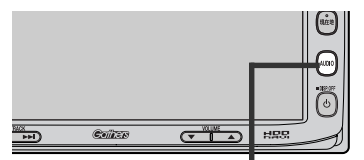
① パネルの **AUDIO** ボタンを押す。
 : AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

□ AUDIOソース画面のときは…
 ②に進んでください。

□ ラストモード*画面のときは…
 もう一度 **AUDIO** ボタンを押す。
 : AUDIOソース画面が表示されます。

* : 前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

② 画面の **Music Rack** ボタンをタッチする。
 : 前回最後に聞いていたトラックのつづきから再生を始めます。



① AUDIO ボタン



■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 🔊 「音量を調整する」 26ページ
- 📺 「映像の調整のしかた」 27～29ページ
- 🔊 「オーディオの調整をする」 32～43ページ

🚗 Music Rackの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。
 🚗 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

Music Rackモードを終了する

1 パネルの **電源** ボタン(🔌)を押す。
 : 画面に“OFF”と表示されMusic Rackの再生を止めます。(オーディオモード終了)



1 電源 ボタン(🔌)



Music Rackを使う(3)

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を
押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。

トラック番号



1 **トラック** ボタン

■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。



アドバイス

画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。

「**トラックリストより好きなトラックを選び再生させる**」右記

早戻し/早送りをする

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を
押し続ける。

：再生中の曲の早戻し/早送りをします。

再生状態表示

▶▶：通常再生

▶▶▶▶：早送り

◀◀◀◀：早戻し



1 **トラック** ボタン

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。



アドバイス

それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。**トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押し続け、リストの始めまたは終わりにくると通常再生になります。

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

選曲メニュー(☰ 96ページ)で選択したボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコート/お気に入り)のトラックをリストより選択再生させることができます。

1 画面の **リスト** ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

詳細表示時(例)



 Music RackのTOP画面は選択するボタン(**詳細** / **リスト**)によって詳細表示/トラックリスト表示となります。

Music Rackモード TOP画面(例)



詳細表示

リスト ボタンタッチ →

Music Rackモード TOP画面(例)



トラックリスト表示

← **詳細** ボタンタッチ

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 **1** を省略することができます。

2 再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

トラックリスト表示時(例)



↑ / ↓ ボタンタッチでページ戻し/送り表示

 TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

Music Rackを使う(4)


選曲メニューより選択し再生させる

本機はCDの録音と同時にGracenote音楽認識サービスとMCDB(メディアクリックDB)により、該当する選曲メニューの各ボタン(全曲/アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコート)に自動で振り分けます。選曲メニュー内はさらに細かく分かれ管理されます。聞きたい曲を選曲メニューから絞り込んで検索できるので便利です。

※録音された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている場合に限りです。

また、選曲メニューにはお好みの曲だけを集めることのできる“お気に入り”ボタンもあります。

※“お気に入り”ボタンを使用するにはあらかじめお気に入り登録をしておく必要があります。

 「再生中の曲をお気に入り登録する」 108、109ページ

1

画面の**選曲** ボタンをタッチする。

: 画面右側に選曲メニュー画面が表示されます。

Music Rackモード TOP画面(詳細表示時(例))



2

選曲メニューより選曲する方法 (**全曲** / **アルバム** / **アーティスト** / **ジャンル** / **ミュージックエスコート** / **お気に入り**) を選択します。



アドバイス

- リッピングした曲数が増えるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲メニューを選択する前に **閉じる** ボタンをタッチするとTOPモード画面に戻ります。

■ 全曲 ボタンをタッチした場合

：トラックリストの表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト



：選択した曲を再生します。



次ページがある場合 / ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。

■ アルバム ボタンをタッチした場合

：アルバムリストが表示されます。

①再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト

名前順表示の場合(例)



②再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト



：選択したアルバムに収録されているトラックリストの表示とともに曲が再生されます。

：選択した曲を再生します。



アドバイス

●アルバムリスト表示(手順①)のとき、表示されるリストの並び順を変えることができます。

登録順表示の場合(例)



1. 画面の **登録順** ボタンをタッチする。

：本機に登録(録音)した順にリスト一番上より新しいものが表示されます。

※名前順表示に戻りたい場合は **名前順** ボタンをタッチしてください。(アルバムの編集は 114、115ページ参照)
※初期状態は名前順表示となっています。(登録順表示にしても他の画面にするとリストは名前順表示に戻ります。)

●次ページがある場合 / ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。

Music Rackを使う(5)

■ **アーティスト** ボタンをタッチした場合

: アーティストリストが表示されます。

①再生させたいアーティストを
タッチする。



: 選択したアーティストのアルバムが
表示されます。

②再生させたいアルバムをタッチする。



: 選択したアルバムに収録されているトラ
ックリストの表示とともに曲が再生され
ます。

③再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。



- 次ページがある場合 / ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。
- アーティストリスト/アルバムリストには、タイトル名がある (Gracenoteデータベースにヒットした) 場合にリストに表示されます。
- アーティストリスト (手順①) / アルバムリスト (手順②) 表示のとき、表示されるリストの並び順を変えることができます。

1. 画面の **登録順** ボタンをタッチする。

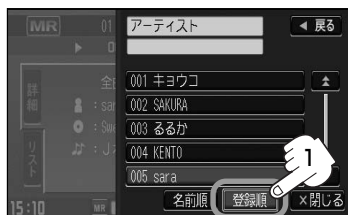
: 本機に登録 (録音) した順にリスト一番上より新しいものが表示されます。

※名前順表示に戻したい場合は **名前順** ボタンをタッチしてください。 (アーティスト名のよみが入っているものをリスト上より名前順に並び替え、さらにその下によみが入っていないものをSHIFT-JIS順に並べ替えて表示します。

Gracenoteデータベースにヒットし再生画面で正しく表示されている場合でもアーティスト名のよみ ("アーティストよみ" の項目を選択し編集画面にしたとき) に何も入っていないとSHIFT-JIS順表示となります。 (アルバム / アーティストの編集は114、115ページ参照)

※初期状態は名前順表示となっています。 (登録順表示にしても他の画面にするとリストは名前順表示に戻ります。)

(登録順表示の場合 (例))



■ **ジャンル ボタンをタッチした場合**

：ジャンルリストがポップアップ表示されます。

①再生させたいジャンルをタッチする。

②再生させたいトラックをタッチする。



：選択したジャンルのトラックリスト表示とともに曲が再生されます。



：選択した曲を再生します。



アドバイス

*ジャンル一覧

- | | | | | |
|-------------|------------|----------|--------------|---------|
| ・ Jポップ | ・ ゴスペル | ・ パンク | ・ ポップス | ・ 演歌 |
| ・ イーザーリスニング | ・ サウンドトラック | ・ ヒップホップ | ・ メタル | ・ 世界の音楽 |
| ・ インダストリアル | ・ ジャズ | ・ フォーク | ・ ラテン | ・ その他 |
| ・ カントリー | ・ チャイルド | ・ ブックス | ・ リズムアンドブルース | |
| ・ クラシック | ・ データ | ・ ブルース | ・ レゲエ | |
| ・ クラブダンス | ・ ニューエイジ | ・ ホリデー | ・ ロック | |

- ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。
- トラックリストはGracenoteデータベースにヒットした(タイトル情報がある)場合にトラックを表示します。
- トラックのジャンル情報はお客様の主観にあわせて設定しなおすことができます。

「再生中の曲のジャンルとミュージックエスコートを設定する」110、111ページ

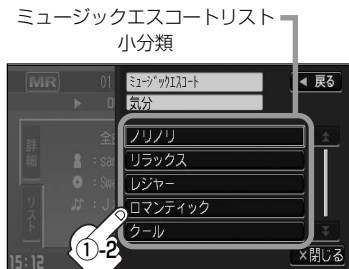
Music Rackを使う(6)

■ **ミュージックエスコート** ボタンをタッチした場合

：ミュージックエスコートリストが表示されます。

①再生させたいミュージックエスコートの大分類、小分類を選択していく。

※大分類／小分類につきましては右記表(アドバイス内)を参照ください。



：選択した小分類のトラックリストの表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。



：選択した曲を再生します。

※トラックは10曲まで表示されます。
他の10曲を表示したい場合は再選曲をしてください。
(下記)

□ **再選曲** をする場合

再生モード選択画面のとき、再生させる曲を選択しなおすことができます。

※再生モード選択画面はMusic Rack TOPモード画面のとき **再生モード** ボタンをタッチして表示させます。
(104ページ)



1. **再選曲** ボタンをタッチする。

：選択中の小分類の中から本機が自動で再選曲し、曲を再生します。

初期状態は“自動選曲”に設定されています。
自動選曲が選択されていると、選択した小分類のトラックリストを再生し終わると、自動で小分類の中から再選曲を行ないます。



アドバイス

- ミュージックエスコートの各分類は以下のとおりとなります。

大分類	小分類
類似	類似曲／世代／グループ／地域
気分	ノリノリ／リラックス／レジャー／ロマンティック／クール
季節	春／夏／秋／冬
時間帯	早朝／朝／昼／夜／深夜
タイアップ	CMソング／ドラマ主題歌／ゲームソング／映画主題歌／テレビ主題歌
シチュエーション	海沿い／都市／ハイウェイ／雨／晴れ／雪
イベント	クリスマス／バレンタイン／卒業／誕生日／入学／結婚
年代	60年代／70年代／80年代／90年代／00年代

- ミュージックエスコートにはMCDB (CD収録属性) を利用した主観的楽曲 (テンポ・シチュエーション・季節・男性／女性など) が自動で振り分けられます。多角的な管理の実現により気分に合わせて選曲が可能です。
- 次ページがある場合 / ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 再生させたいミュージックエスコートを選択した場合ランダム／スキャン再生はできません。
 104～107ページ
- トラックリストはGracenoteデータベース／MCDBデータベースにヒットした (タイトル情報がある) 場合にトラックを表示します。
- トラックリストに表示されるトラックはミュージックエスコートを選択するごとに再編成され任意に決めるため、同じ並びでリスト表示されとは限りません。
- 楽曲によってはユーザーの主観とは違う分類に振り分けられることがあります。
- 類似曲を検索してもユーザーの主観とは異なる楽曲が選択されることがあります。
- ミュージックエスコートリストの
 - ・類似曲とは現在の再生曲に類似した曲
 - ・世代とは再生曲のアーティストが活動した年代の曲
 - ・グループとは再生曲のアーティストタイプ (ソロ／デュエット／グループ) の曲
 - ・地域とは再生曲のアーティストが活動した地域の曲
 - ・年代とは再生中のアルバムが発表された年代の曲
 を基準としてトラックリストを作成します。
- トラックのミュージックエスコート属性はお客様の主観にあわせて設定しなおすことができます。
 「再生中の曲のジャンルとミュージックエスコートを設定する」 110、111ページ

Music Rackを使う(7)

■ お気に入り ボタンをタッチした場合

：お気に入りリストが表示されます。

- ①再生させたいお気に入りアルバム1～4またはお気に入りトラック1～4をタッチする。



□ お気に入りアルバム1をタッチした場合

：お気に入りアルバム1に収録されているアルバムリストを表示します。

1. 再生したいアルバムをタッチする。



：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

2. 再生させたいトラックをタッチする。



：選択した曲を再生します。



アドバイス

- Music RackモードのTOP画面で **登録** ボタンをタッチしてお気に入り登録をしていないと、下記手順1.以降の操作はできません。
- 1つのお気に入りアルバムに200アルバム、1つのお気に入りトラックに200曲の登録が可能です。

🔍 「再生中の曲をお気に入り登録する」
108、109ページ

□ お気に入りトラック1をタッチした場合

：お気に入りトラック1に収録されているトラックリスト表示とともにリストの1番上の曲が再生されます。

1. 再生させたいトラックをタッチする。



：選択した曲を再生します。



アドバイス

次ページがある場合 / ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。

3

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンまたは **閉じる** ボタンをタッチする。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、**閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。



アドバイス

ジャンルリスト (P.99ページ)、ミュージックエスコートリスト (P.100ページ)、お気に入りリスト (P.102ページ)で再生させたいジャンル、ミュージックエスコート、お気に入り登録曲を選択したとき該当するトラックがない(Gracenoteデータベース/MCDBデータベースにヒットしない、またはお気に入り登録していない)場合、リストには何も表示されません。さらに表示部は“——”となります。

Music Rackを使う(8)

再生モードを選択する(リピート/ランダム/スキャン再生)

再生モード(リピート/ランダム/スキャン)を選択することができます。

1 画面の **再生モード** ボタンをタッチする。

: 画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 **2** で選択した再生モードがマーク表示されます。



2 再生したいモード (**リピート** / **ランダム** / **スキャン**) を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** ボタンをタッチする。

: リピート再生されます。

● **リピート** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。



選択中の再生モードの状態を表示



アドハイス

選曲メニュー(96ページ)の中で **ジャンル** / **ミュージックエスコート*** を選択し、再生させている場合は今聞いているトラックのリピート再生のみとなります。

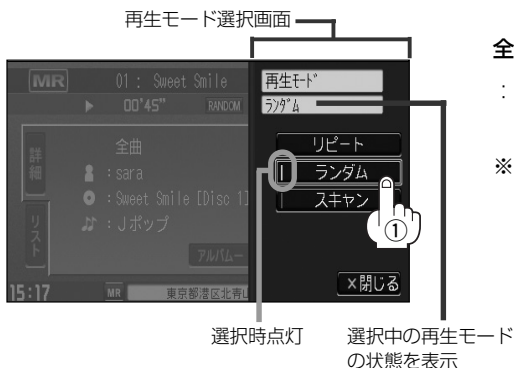
* **お気に入り** を選択し、再生させている場合はアーティストのリピート再生はできません。

* *印: 再選曲することができます。

100ページ参照

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① **ランダム** ボタンをタッチする。



全曲のランダム再生となります。

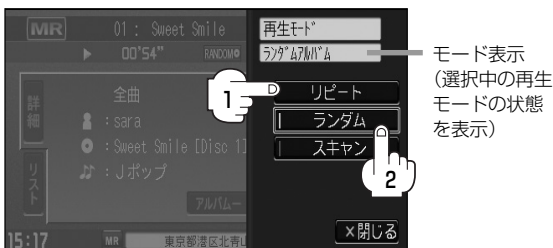
：全ての録音曲の中から順序不同で再生します。(TOP画面で**RANDOM**マーク表示有)

※もう一度**ランダム** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。(マーク表示無)
全曲のランダム再生以外にもアルバム／アーティストのランダム再生をすることができます。(下記)

□ アルバムまたはアーティストのランダム再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートアルバムまたはリピートアーティストにする。

※すでにリピートアルバム／リピートアーティスト再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **ランダム** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

●再生モードが“リピートアルバム”のとき

今聞いているアルバムの中からランダム再生

(TOP画面でマーク表示は**RANDOM**となり)

※通常再生に戻る場合は**リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし(空白)にしてください。(TOP画面でマーク表示無)

●再生モードが“リピートアーティスト”のとき

今聞いているアーティストの中からランダム再生

(TOP画面でマーク表示は**RANDOM**となり)



アドバイス

- ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるため同じ曲が連続で再生されることがあります。
- 選曲メニュー(「**96**ページ)の中で**ミュージックエスコート**を選択しているときランダム再生はできません。また、**ジャンル**を選択しているときはアルバムまたはアーティストのランダム再生ができません。
- ※**お気に入り**を選択し、再生させている場合はアーティストのランダム再生はできません。

Music Rackを使う(9)

■ スキャン(イントロ)再生する場合

- ① **スキャン** ボタンをタッチする。



全曲のスキャン再生となります。

：曲の頭(イントロ)を約10秒間再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。(TOP画面で **SCAN** マーク表示有)

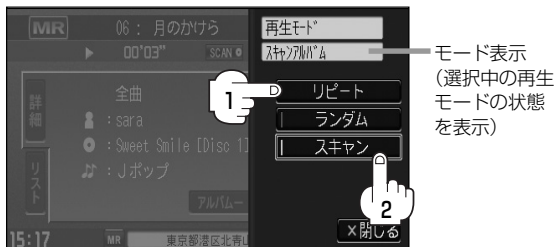
※もう一度 **スキャン** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。

全曲のスキャン再生以外にもアルバム／アーティストのスキャン再生をすることができます。(下記)

□ アルバムまたはアーティストのスキャン再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートアルバムまたはリピートアーティストにする。

※すでにリピートアルバム／リピートアーティスト再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **スキャン** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

- 再生モードが“リピートアルバム”のとき

今聞いているアルバムの中からスキャン再生

(TOP画面でマーク表示は **SCAN** となり)

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし(空白)にしてください。(TOP画面でマーク表示無)

- 再生モードが“リピートアーティスト”のとき

今聞いているアーティストの中からスキャン再生

(TOP画面でマーク表示は **SCAN** となり)



アドハイス

- スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。
- 選曲メニュー(「**アドハイス**」96ページ)の中で **ミュージックエスコート** を選択しているときスキャン再生はできません。また、**ジャンル** を選択しているときはアルバムまたはアーティストのスキャン再生ができません。
- ※ **お気に入り** を選択し、再生させている場合はアーティストのスキャン再生はできません。

3

設定を終わるには…
画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。



3



アドバイス

マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

MUSIC
RACK

〔再生モード選択（スキャン）〕

Music Rackを使う(10)

再生中の曲をお気に入り登録する

再生中の曲をお気に入り登録してオリジナルリスト(お気に入りのアルバムだけを集めた“お気に入りアルバム”／お気に入りの曲だけを集めた“お気に入りトラック”)を作成することができます。

1 画面の**登録** ボタンをタッチする。

：画面右側に登録メニュー画面が表示されます。



2 画面の**お気に入り** ボタンをタッチする。

※Music Rack再生中はお気に入り登録できません。

はい ボタンをタッチして再生を停止してください。



：お気に入り登録画面が表示されます。

ジャンル ボタン

1曲またはアルバムのジャンルを変えたいときに使用します。

☞ 110ページ参照

ミュージックエスコート ボタン

再生中トラックのミュージックエスコートの小分類を変えたいときに使用します。

☞ 111ページ参照

お気に入り登録画面

アルバム名／トラック名を表示(長い場合は途中までの表示となります。)

3 再生中トラックのアルバムを登録したい場合はお気に入りアルバム1~4の中から、再生中トラックを登録したい場合はお気に入りトラック1~4の中から登録したい場所をタッチする。

：選択したお気に入りに登録され、手順**1**の画面に戻ります。

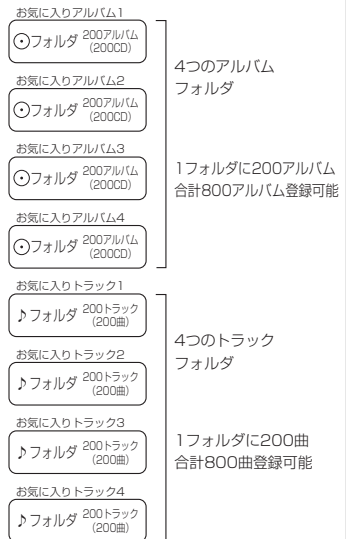




アドバイス

- 1つのお気に入りフォルダに登録できる数は200アルバムおよび200トラックです。合計800アルバムおよび800曲の登録が可能です。
- お気に入りフォルダの名前を変更したり登録したアルバムやトラックを削除することができます。
 「**お気に入りを管理する**」126、127ページ、
- 再生していない曲をリストより選択してお気に入り登録することもできます。
- ・アルバムを登録するときは
 「**アルバムリストの編集(曲管理)**」113ページ
 手順 **1** ~ **3** と119ページ
 ■ **お気に入り登録 ボタンをタッチした場合** にしたがって操作する。
- ・トラックを登録するときは
 「**トラックリストの編集(曲管理)**」120ページ
 手順 **1**、**2** と125ページ
 ■ **お気に入り登録 ボタンをタッチした場合** にしたがって操作する。

お気に入りフォルダ(お気に入りリスト)の構成



Music Rackを使う(11)

再生中の曲のジャンルとミュージックエスコートを設定する

本機によって振り分けられたミュージックエスコートの分類やジャンルをお好みにあわせて設定しなおす(カスタマイズする)ことができます。

1 画面の**登録** ボタンをタッチする。

: 画面右側に登録メニュー画面が表示されます。



2 設定(カスタマイズ)しなおしたい(**ジャンル** / **ミュージックエスコート**) ボタンをタッチする。

※Music Rack再生中は設定できません。

はい ボタンをタッチして再生を停止してください。

■ ジャンルを変更したい場合

① **ジャンル** ボタンをタッチする。

: ジャンルカスタマイズ画面が表示されます。

登録メニュー



② **トラック単位** または **アルバム単位** ボタンをタッチする。



選択中トラックのジャンル変更となります。

選択中アルバムのジャンル変更となります。

選択中のトラック名またはアルバム名を表示

③ お好きなジャンルをタッチする。



: ジャンルは変更(登録)されTOP画面に戻ります。

※ジャンルの種類につきましては99ページアドバイス内「*ジャンル一覧」を参照ください。

■ ミュージックエスコートの分類を変更したい場合

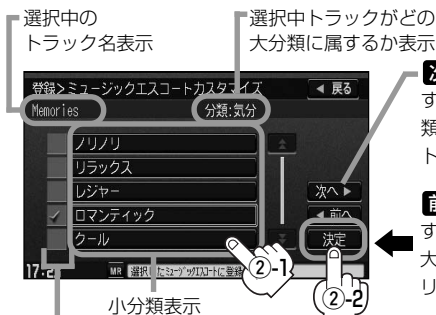
① ミュージックエスコート ボタンをタッチする。

：ミュージックエスコートカスタマイズ画面が表示されます。



② リストより小分類を選択し、**決定** ボタンをタッチする。

ミュージックエスコートカスタマイズ画面

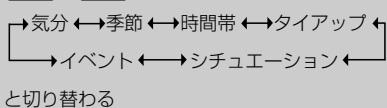


リストをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

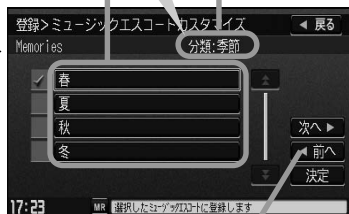
□表示：設定されていません。

✓表示：設定されています。

次へ / 前へ ボタンタッチで大分類が



小分類表示 次の大分類を表示



：ミュージックエスコート(分類)は変更(登録)され、TOP画面に戻ります。

ミュージックエスコートの分類をお客様が変更する場合、各分類につき1つずつしか属性を設定できません。

分 類						
大分類	気 分	季 節	時 間 帯	タイアップ	シチュエーション	イ ベ ント
小分類	ノリノリ/ リラックス/ レジャー/ ロマンティック/ クール	春/夏/秋/冬	早朝/朝/昼/ 夜/深夜	CMソング/ ドラマ主題歌/ ゲームソング/ 映画主題歌/ テレビ主題歌	海沿い/都市/ ハイウェイ/ 雨/晴れ/雪	クリスマス/ バレンタイン/ 卒業/誕生日/ 入学/結婚



● **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。



● **↑ / ↓** ボタンタッチでページ戻し/送り表示することができます。

Music Rackを使う(12)

好きなアルバムを選ぶ

アルバムごとを選択することができます。

1

Music RackモードのTOP画面が詳細表示のとき、画面の **アルバム-** / **アルバム+** ボタンをタッチする。

■ 前のアルバムに戻る場合

アルバム- ボタンをタッチする。

■ 次のアルバムに進む場合

アルバム+ ボタンをタッチする。

Music Rackモード TOP画面(詳細表示(例))



アドバイス

- ジャンル/ミュージックエスコート/お気に入りトラック*再生中は **アルバム-** / **アルバム+** ボタンは選択できません。
(* : お気に入りアルバムの場合は選択できます。)
- Music RackモードのTOP画面は選択するボタンによって詳細表示/トラックリスト表示と表示が異なります。
トラックリスト表示の場合は画面の **詳細** ボタンをタッチして詳細表示にして上記手順 **1** の操作を行なってください。

トラックリスト表示時(例)



アルバムリストの編集(曲管理)

アルバム名の変更や再生選択、お気に入り登録、アルバムの削除などを行うことができます。また、ジャンルの変更やデータベースの再検索なども行うことができます。

1 画面の **編集** ボタンをタッチする。

：画面右側に編集メニューが表示されます。



2 編集メニューより **曲管理** ボタンをタッチする。

：曲管理画面が表示されます。

※Music Rack再生中は編集メニューのボタンを選択できません。はいボタンをタッチして再生を停止してください。



お気に入り管理 ボタン

お気に入りフォルダ名の変更や削除などを行うことができます。

☞ 126、127ページ

現在のアルバム ボタン

アルバム編集画面を表示します。

☞ 114ページ

現在の曲 ボタン

トラック編集画面を表示します。

☞ 121ページ

3 編集したいアルバムを選択し、

操作したいボタン(**アルバム編集** /

再生選択 / **お気に入り登録** / **削除**)

をタッチします。



3-1 アルバムリスト

3-2

※トラックの編集(**トラック表示** ボタンにつままして)は

☞ 「**トラックリストの編集(曲管理)**」120~125ページを参照してください。

Music Rackを使う(13)

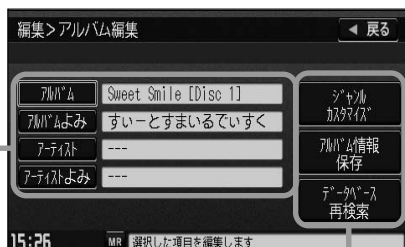
■ アルバム編集 ボタンをタッチした場合

: アルバム編集画面が表示されます。

アルバム編集画面ではタイトル名の編集のほか、ジャンルの変更やアルバム情報の保存、データベースの再検索をすることができます。

タイトル名の編集をする場合は
☞ 下記および115ページ参照

アルバム編集画面



お好きなジャンルに変更したりアルバム情報の保存やデータベースの再検索をする場合は
☞ 116、117ページ参照

□ タイトルの編集をするときは…

① 編集したい項目をタッチする。

: タイトル編集画面が表示されます。

※アルバム名/アーティスト名や、アルバム名/アーティスト名の読みがな(読みかた)を編集することができます。

アルバム編集画面



アルバム名

アルバム名の読みがな
(読みかた)

アーティスト名

アーティスト名の読みがな
(読みかた)



アドバイス

- **アルバムよみ** の項目をタッチすると再生画面にて表示されているアルバム名をかな読み表示します。
- アーティスト名 (**アーティスト**) は、誤った名前を表示したりヒットしなかった場合に編集(入力)します。再生画面に正しく表示されていても編集画面にすると情報なし(未表示)場合があります。その場合は名前順検索時に正しく検索できませんのでアーティスト名を編集画面にて入力してください。
※選択しているアルバムのアーティスト名が一括で変更となります。
- アルバム編集画面の情報はアルバムリスト画面(☞ 97ページ) / アーティストリスト画面(☞ 98ページ)の名前順検索の情報となります。アーティスト名のよみが入っているものをリスト上より名前順に並び替え、さらにその下によみが入っていないものをSHIFT-JIS順に並び替えて表示します。
- アーティスト名 / アーティスト名の読みがなを入力しても編集画面には表示されません。変更状態はトラック編集画面(☞ 121ページ)から確認することができます。
※再生画面(Music Rackモード TOP画面の詳細表示)からアーティスト名の確認ができます。
- 編集によって変えてしまったタイトルを元に戻す(入力前の情報に戻したい)場合は **データベース再検索** をタッチしてください。

②入力する。

※入力できる文字数は全角32(半角64)文字です。

番号順に操作してください。

ひらがなとカタカナを入力する場合

例「わわ」と入力する場合

← → ボタンをタッチしてカーソルの位置を変えることができます。

1 **わ** ボタンをタッチする。
:画面上部に、「わ」があらわれます。

3 **ワ** ボタンを選び、タッチする。
(画面上部に、「ワ」があらわれる。)

1文字分のスペースを空けます。

2 **カナ** ボタンをタッチする。
:50音パレットがカタカナになります。
※タッチするたびに
カナ → 英数 と切り替わります。
用途に合わせて切り替えてください。

小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。
:50音パレットが選択可能な文字のみ小文字になります。
※タッチするたびに **小文字** ↔ **大文字** と切り替わります。
用途にあわせて切り替えてください。

漢字を入力する場合

例「桜」を入力する場合

漢字に変換するひらがなの範囲を変えたい場合に ← → ボタンを選択します。



1 **さくら** ボタンをタッチする。
:画面上部に「さくら」と表示されます。

2 **変換** ボタンをタッチする。
:さくらに該当するリストが表示されます。

3 **桜** ボタンをタッチする。
:画面上部に「桜」と表示されます。
※リストをタッチする前に **閉じる** ボタンをタッチすると何も選択しないままリストを閉じます。

• 次ページがある場合 ▲ / ▼ ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。

※ **無変換** ボタンをタッチすると入力したひらがなを漢字に変換せず、確定します。

※ **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

③入力が終わったら…

画面の **決定** ボタンをタッチする。

: 変更が保存され、アルバム編集画面に戻ります。



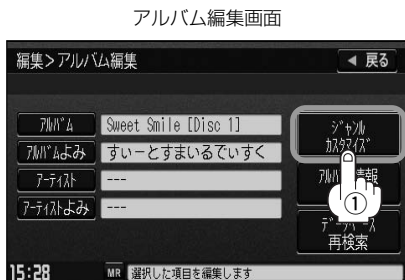
入力した文字を訂正する場合

① **訂正** ボタンをタッチする。
:1文字消去します。
※全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを1.5秒以上タッチします。
②正しい文字を入力する。

Music Rackを使う(14)

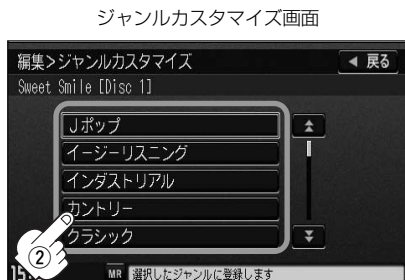
- **ジャンルを変更するときは...** ※本機によってふり分けられたジャンルを変えたい場合に使用します。

① **ジャンルカスタマイズ** ボタンをタッチする。



：ジャンルカスタマイズ画面が表示されます。

② **好きなジャンルボタン**をタッチする。



：選択中アルバムのジャンルは変更され、アルバム編集画面に戻ります。

- **アルバム情報を保存するときは...** ※本機(HDD)に収録されていないタイトル情報を本機のGracenoteデータベースフォルダに保存します。

① **アルバム情報保存** ボタンをタッチする。



：アルバム情報を保存し、アルバム編集画面に戻ります。



アドハイス

保存した情報はカスタムアップデートをすることによって未収録だったタイトルを付加(取得)することができます。

カスタムアップデート

1. Gracenote音楽認識サービスよりタイトル情報を取得する。(☞P60ページ①～⑤)
2. データベース再検索を行なって取り込んだタイトル情報を本機で反映する。(☞P61ページ⑥、⑦)

□ データベースから再検索するときは…

- ① **データベース再検索** ボタンを
タッチする。

アルバム編集画面



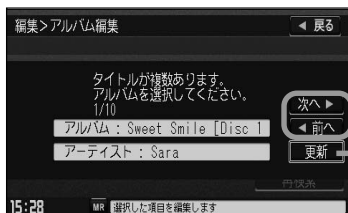
※誤ったタイトル(アルバム名/アーティスト名)が表示されている場合に再検索によって正しいタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したり、新たに取込んだ情報の書きかえなどをする場合に使用します。

: タイトル情報を更新し、アルバム編集画面に戻ります。



アドバイス

データベース再検索をしたときタイトル情報が複数ある場合は好きなアルバム名を選択することができます。
※データベースにヒットしなかった場合は正しいタイトルが入手できない場合があります。



- 1 **次へ** / **前へ** ボタンをタッチして次のアルバム名を表示させることができます。
- 2 上書きするアルバム名が決まったら **更新** ボタンをタッチします。

Music Rackを使う(15)

- **再生選択** ボタンをタッチした場合 ※✓マークのアルバムのみ再生させることができます。

: 再生選択画面が表示されます。

①再生させたくないアルバムをタッチする。

再生選択画面(例)



全選択 アルbumを一括で選択することができます。
(すべてのアルバムにチェックマーク(✓)が付きます。)

全解除 選択したアルバムを止める(取り消す)ことができます。
(すべてのアルバムのチェックマーク(✓)を消します。)


アルバムをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

□表示: このアルバムは再生されません。

✓表示: このアルバムは再生されます。

②画面の**決定** ボタンをタッチする。



: 曲管理画面( 113ページ)に
戻ります。



- ✓マークを外して再生しない設定にしても、本機(Music Rack)内の音楽(アルバム)は存在したままとなります。また、ジャンル/ミュージックエスコート/お気に入りのリストには反映されません。
 - 本機の登録アルバム数が100以上の場合、再生選択画面に **前へ** / **次へ** ボタンが表示されます。
- ※ **前へ** / **次へ** ボタンをタッチして100アルバムごとの再生選択をしてください。

- **お気に入り登録** ボタンをタッチした場合 ※アルバムリスト(☞P113ページ)より好きなアルバムを選び、お気に入り登録することができます。
: お気に入り登録画面が表示されます。

①登録したい場所(お気に入りアルバム1~4)をタッチする。

お気に入り登録画面



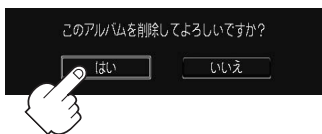
: 選択したお気に入りにアルバムが登録され、曲管理画面(☞P113ページ)に戻ります。



- 1つの“お気に入りアルバム”に登録できるアルバム数は200です。合計800アルバムの登録が可能です。
- トラックリストより好きなトラックを選び、お気に入り登録するには120ページ手順 **1**、**2** と125ページを参照してください。
- 再生中の曲(アルバム)をお気に入り登録することもできます。
☞「再生中の曲をお気に入り登録する」108、109ページ

- **削除** ボタンをタッチした場合 ※アルバムを削除することができます。

: 選択したアルバムを削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチしてください。



※削除しない場合は **いいえ** ボタンをタッチしてください。



削除中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたりI(ACC)の状態からII(ON)にしてエンジンを始動したり電源をOFF状態にしたり)をしないでください。
他の操作をすると故障の原因となります。
※アルバムを削除すると、お気に入り登録したアルバムやトラックも削除されます。



- 次ページがある場合 ▲ / ▼ ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。
- **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

Music Rackを使う(16)

トラックリストの編集(曲管理)

アーティスト名/トラック名の変更や、再生選択、お気に入り登録、トラックの削除をすることができます。

- 1** 113ページ手順**1**、**2**にしたがって操作し、手順**3**のとき編集したいアルバムを選択し、**トラック表示** ボタンをタッチする。

: 曲管理のトラック表示画面が表示されます。



- 2** 編集したいトラックを選択し、操作したいボタン(**トラック編集** / **再生選択** / **お気に入り登録** / **削除**)をタッチする。



アドバイザー

編集したいトラックを選択しなくても**再生選択** ボタンはタッチ(操作)することができます。

■ **トラック編集** ボタンをタッチした場合

: トラック編集画面が表示されます。

トラック編集画面ではタイトル名の編集のほか、ジャンルやミュージックエスコートの変更、データベースの再検索(タイトル情報の上書き)をすることができます。

タイトル名の編集をする場合は下記参照

トラック編集画面



お好きなジャンルやミュージックエスコートに変更したりデータベースの再検索をする場合は
P122、123ページ参照

□ **タイトルの編集をするときは…**

※アーティスト名/トラック名や、アーティスト名/トラック名の読みがな(読みかた)を編集することができます。

① 編集したい項目をタッチする。

: タイトル編集画面が表示されます。

トラック編集画面



アーティスト名

アーティスト名の読みがな
(読みかた)

トラック名

トラック名の読みがな
(読みかた)



アドバイス

- **アーティストよみ** / **トラックよみ** の項目をタッチすると再生画面にて表示されているアーティスト名/トラック名をかな読みにて表示します。
- アーティスト名(**アーティスト**)は、誤った名前を表示したりヒットしなかった場合に編集(入力)します。(再生画面に正しく表示されていても編集画面にすると情報なし(未表示)場合があります。その場合は名前前順検索時に正しく検索できませんのでアーティスト名を編集画面にて入力してください。)
- トラック編集画面の情報はアーティストリスト画面(P98ページ)の名前順検索の情報となります。アーティスト名のよみが入っているものをリスト上より名前順に並び替え、さらにその下によみが入っていないものをSHIFT-JIS順に並び替えて表示します。
- 編集によって変えてしまったタイトルを元に戻す(入力前の情報に戻したい)場合は **データベース再検索** ボタンをタッチしてください。

② 入力する。

※入力のしかたは115ページを参考にしてください。

Music Rackを使う(17)

□ **ジャンルを変更するときは…** ※本機によってふり分けられたジャンルを変えたい場合に使用します。

① **ジャンルカスタマイズ** ボタンをタッチする。

② **お好きなジャンルボタンをタッチする。**

※ジャンルの種類につきましてはP99ページアドバイスを参照してください。

トラック編集画面



: ジャンルカスタマイズ画面が表示されます。

ジャンルカスタマイズ画面



: 選択中トラックのジャンルは変更され、トラック編集画面に戻ります。

□ **ミュージックエスコート(分類)を変更するときは…** ※本機によってふり分けられたミュージックエスコートの分類を変えたい場合に使用します。

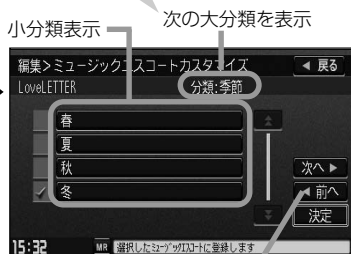
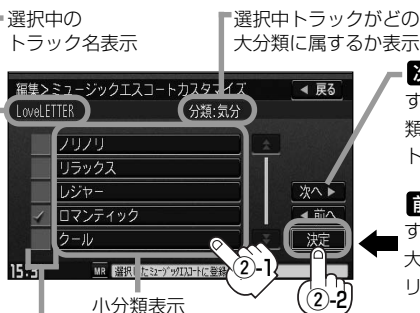
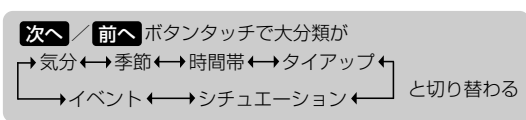
① **ミュージックエスコートカスタマイズ** ボタンをタッチする。

: ミュージックエスコートカスタマイズ画面が表示されます。



② **リストより小分類を選択し、決定** ボタンをタッチする。

ミュージックエスコートカスタマイズ画面



リストをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。
□表示: 設定されていません。/✓表示: 設定されています。

: ミュージックエスコート(分類)は変更(登録)され、TOP画面に戻ります。

※ミュージックエスコートの大分類/小分類(一覧)につきましてはP111ページ手順②の表を参照してください。
※ミュージックエスコートの分類をお客様が変更する場合、各分類につき1つずつしか属性を設定できません。

□ データベースから再検索するときは…

① データベース再検索 ボタンをタッチする。

トラック編集画面



※誤ったタイトル(アーティスト名/トラック名)が表示されている場合に再検索によって正しいタイトル情報を上書きすることができます。(上書きできない場合もあります。)

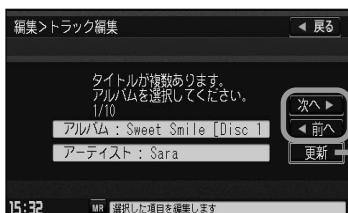
編集によって変えてしまったタイトル名を元に戻したり、新たに取り込んだ情報の書きかえなどをする場合に使用します。

：タイトル情報を更新し、トラック編集画面に戻ります。



タイトル情報が複数ある場合は好きなアルバム名を選択することができます。

※データベースにヒットしなかった場合は正しいタイトルが入手できない場合があります。



1 次へ / 前へ ボタンをタッチして次のアルバム名を表示させることができます。

2 上書きするアルバム名が決まったら 更新 ボタンをタッチします。

Music Rackを使う(18)

- **再生選択** ボタンをタッチした場合 ※✓マークのトラックのみ再生させることができます。
: 再生選択画面が表示されます。

①再生させたくないトラックをタッチする。

再生選択画面(例)



- トラックを一括で選択することができます。(すべてのトラックにチェックマーク(✓)が付きます。)
- 選択したトラックを止める(取り消す)ことができます。(すべてのトラックのチェックマーク(✓)を消します。)

トラックをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

□表示: このトラックは再生されません。

✓表示: このトラックは再生されます。

②画面の**決定** ボタンをタッチする。



: 曲管理のトラック表示画面に戻ります。



アドバンス

- ✓マークを外して再生しない設定にしても、本機(Music Rack)内の音楽(トラック)は存在したままとなります。また、ジャンル/ミュージックエスコート/お気に入りのリストには反映されません。
- 本機を選択アルバム内のトラック数が100以上の場合、再生選択画面に **前へ** / **次へ** ボタンが表示されます。
- ※ **前へ** / **次へ** ボタンをタッチして100トラックごとの再生選択をしてください。

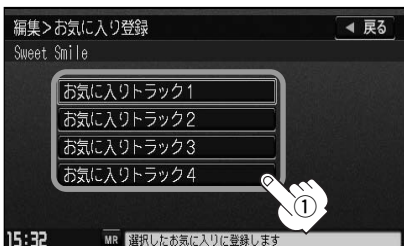
■ **お気に入り登録** ボタンをタッチした場合

※トラック表示画面（ 120ページ）より好きなトラックを選び、お気に入り登録することができます。

：お気に入り登録画面が表示されます。

①登録したい場所（お気に入りトラック1～4）をタッチする。

お気に入り登録画面



：選択したお気に入りにトラックが登録され、曲管理のトラック表示画面に戻ります。

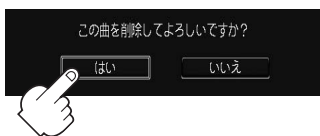


- 1つの“お気に入りトラック”に登録できるトラック数は200です。合計800曲の登録が可能です。
- アルバムリストより好きなアルバムを選び、お気に入り登録するには113ページ手順 **1** ~ **3** と119ページを参照してください。
- 再生中の曲（アルバム）をお気に入り登録することもできます。
 108、109ページ

■ **削除** ボタンをタッチした場合

※トラックを削除することができます。

：選択したトラック（曲）を削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチしてください。



※削除しない場合は **いいえ** ボタンをタッチしてください。



削除中は他の操作（モードを切り替えたり車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたりI(ACC)の状態からII(ON)にしてエンジンを始動したり電源をOFF状態にしたり）をしないでください。

他の操作をすると故障の原因となります。

※トラックを削除すると、お気に入り登録したトラックも削除されます。



- 次ページがある場合 / ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 画面の **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

Music Rackを使う(19)

お気に入り管理する

お気に入りフォルダ(お気に入りアルバム1~4/お気に入りトラック1~4)の名前の変更やお気に入りフォルダ内の(アルバム/トラックの)削除をすることができます。

1

画面の **編集** ボタンをタッチする。

: 画面右側に編集メニューが表示されます。



2

編集メニューの **お気に入り管理** ボタンをタッチする。

※Music Rack再生中は編集メニューのボタンを選択できません。**はい** ボタンをタッチして再生を停止してください。



編集メニュー画面

曲管理 ボタン

アルバムの再生選択や編集や削除、お気に入り登録などをすることができます。

☞ 113~125ページ

現在のアルバム ボタン

アルバム編集画面を表示します。

☞ 114ページ

現在の曲 ボタン

トラック編集画面を表示します。

☞ 121ページ

: お気に入り管理画面が表示されます。

3

編集したいお気に入りフォルダ(お気に入りアルバム1~4またはお気に入りトラック1~4)を選択し、操作したいボタン(**フォルダ内表示** / **フォルダ名編集** / **削除**)をタッチします。



3-1

3-2



アドバイス

お気に入りリストは4つのお気に入りアルバムフォルダと4つのお気に入りトラックフォルダがあり、1フォルダに最大200アルバムおよび200曲の登録が可能です。

☞ 109、119、125ページを参照してください。

■ **フォルダ内表示** ボタンをタッチした場合

(選択したアルバムまたはトラックの削除)

: フォルダ内表示画面が表示されます。

- ①削除するには削除したいアルバムまたはトラックを選択し、**削除** ボタンをタッチする。

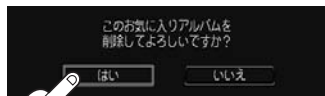
フォルダ内表示画面



手順 **3** で選択したフォルダ内の情報(内容)を表示

※選択したお気に入りフォルダ内の確認とアルバムまたはトラックの削除をすることができます。

- ②削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。



: 選択したアルバムまたはトラックを削除し、フォルダ内表示画面に戻ります。

■ **フォルダ名編集** ボタンをタッチした場合

: タイトル編集画面が表示されます。

- ①画面の50音パレットを使って入力し、**決定** ボタンをタッチする。

※入力のしかたは115ページを参考にしてください。

※タイトル(お気に入りアルバム1~4/お気に入りトラック1~4の名前)を変更することができます。



■ **削除** ボタンをタッチした場合

※選択したお気に入りフォルダ(アルバム1~4/トラック1~4)内の曲を一括で削除することができます。

(1フォルダ(最大200アルバム)ごとの削除)

- ①削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

: 選択したお気に入りフォルダ内の曲を全て削除し、お気に入り管理画面に戻ります。



アダプティブ

●次ページがある場合 **▲** / **▼** ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。

●**戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。

●削除中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを0(OFF)にしたり電源を切ったりなど)をしないでください。故障の原因となります。

